



進路通信

群馬県立玉村高等学校 進路指導部

令和5年度 第4号

令和5年12月22日(金)



3年生の進路内定状況

現段階（12月21日現在）の進路内定状況についてお知らせします。

就職については、現在23名が内定しています（うち1名は自衛隊一般曹合格）。本校がいただいた求人は過去最高の数でしたが、人気のある会社あるいは一般的に名の通った会社は、受験倍率や求める能力の水準が高く、その結果、9月に受験した生徒のうち、半数近くが悔しい思いをしました。しかし、その後10月以降の2次募集に臨み、多くの生徒が内定を勝ち取りました。

進学については、四年制大学に2名、短期大学に3名、専門学校に25名が合格しています。就職進学ともに現在も活動を続けている生徒がいますが、最後まで諦めることなく、前に進んでもらいたいと思います。最終結果は次号で一覧を掲載する予定です。

厚生労働省、就職後3年以内の離職率を発表

厚生労働省は、令和2年3月に卒業した新規学卒就職者の離職状況を発表しました(令和5年10月20日)。

()内は前年比増減

【高校】 37.0% (+1.1P) 【短大等】 42.6% (+0.7P) 【大学】 32.3% (+0.8P)

ご覧のとおり、高校卒では3人に1人以上が3年以内に離職している状況です。特に入社一年目の離職率(高校卒)は15.1%と高い値になっています。どんな仕事も楽なものはありません。入社後のストレスは大きいものですし、仕事自体も思い描いていたものと違うこともあります。そのため、在学中から、できる限りの準備をしておくことが重要です。当然のことですが、健康管理をしっかりして、学校を休むことがないようにすることが基本です。内定を勝ち取っている3年生の皆さんも、今からでも遅くないので、そのことを肝に銘じておいてください。

高校生の就職活動は、大学生などと比べて圧倒的に企業を研究するための時間や機会が少ないのが現実です。1、2年生は今のうちから、少しでも情報収集、企業研究をしておいてください。

1・2年生は今のうちに情報を集めよう

進路指導部には、一般企業や各上級学校からの資料がたくさんあります。ぜひ、進路閲覧室をのぞいてみてください。「進路閲覧室」は3年生の教室のある西校舎3階です。水曜日から金曜日の昼休みには開放していますので、ぜひ利用してください。自習スペースもあります。

また、自分が興味を持っている会社や学校等について知りたい人は神保に相談してください。配付用の資料であれば、閲覧だけでなく持ち帰ることもできます。上級学校が開催する公務員試験対策の無料講習や職業体験イベントなどの案内は進路閲覧室の掲示板に貼っておきますので、自由に見てください。



進路活動の基本は「学校中心の生活」～欠席・遅刻・早退は進路活動の大敵です～